



8
2026/AUGUST
747号

町の情報は
こちらから

上松町公式サイト

<http://www.town.agematsu.nagano.jp/>



8月1日現在

世帯 1,938 戸(ー 8)

男 1,832 人(ー 3)

女 1,925 人(ー 9)

計 3,757 人(ー 12)



美林ちゃん



令和 8 年度上松町戦没者慰霊碑清掃

7月4日(土)に、令和8年度上松町戦没者慰霊碑の清掃が行われました。上松町戦没者慰霊碑周辺の環境整備として、遺族会の方々とボランティアとして参加した上松中学校の有志の生徒達が、慰霊碑の清掃や草刈り、枝払いを行いました。

明治10年の西南戦争はじめ日清戦争、日露戦争、日中戦争、太平洋戦争で亡くなられた戦没者287名の冥福を祈り、熱心に作業を行いました。

(関連記事 4P)



太郎ちゃん



上松町・王滝村合同チームで 長野県消防ポンプ操法・ ラッパ吹奏大会に出場

長野県消防協会主催の令和八年度長野県消防ポンプ操法・ラッパ吹奏大会が、七月十二日（日）に、長野市の長野県消防学校において開催され、木曽郡の代表として、ラッパ吹奏の部に、上松町・王滝村合同チームが出場しました。

出場した選手たちは練習の成果を十分に発揮した、見事なラッパ吹奏を見せてくれました。

大会の結果は、県内の各地区予選を勝ち上がったきた十一チーム中、八位という結果となりました。



今回、王滝村との合同チームでの参加ということで選手の方々はもとより、選手を支えたご家族の方々、王滝村消防団の皆さん、協力体制をとった他分団の皆さんのこれまでの取り組みに感謝いたします。

今回の経験を、これからの消防団活動に活かしていただき、引き続き消防団活動へのご理

出場選手

主 将	三 浦 智 司
指揮者	木 下 大 輔
吹奏者	田 上 猛 士
吹奏者	古 屋 慎 平
吹奏者	中 谷 茂
吹奏者	下 原 翔 太
吹奏者	小 林 正 和
吹奏者	辻 俊 也
吹奏者	園 田 紗 季
吹奏者	古 畑 将 太 郎
大太鼓	下 田 真 大
シンバル	半 場 拓 也
小太鼓	織 田 雅 也

解ご協力をお願いいたします。

また、三ヶ月に及ぶ訓練期間中、ご理解ご協力をいただきました訓練会場近隣の住民の皆様、消防団を応援いただきました町民の皆様にも感謝申し上げます。

選手の皆さん、お疲れさまでした。



地域の未来を守る 夏の啓発活動を展開

七月は、「青少年の非行・被害問題に取り組む全国強調月間」・「社会を明るくする運動強調月間」です。

七月一日（水）には、青少年の非行や犯罪被害防止に向けた活動を幅広く実施するため、県下一斉の街頭啓発活動が展開され、上松町青少年健全育成委員会、上松町保護司会、上松町更正保護女性会の皆さんによる啓発活動が行われました。

上松駅前では街頭啓発を行った後、役場を訪れ「第七十五回 社会を明るくする運動」の推進にあたって、法務大臣からのメッセージを村田町長に手渡し、運動推進への協力をお願いしました。

皆様も運動の趣旨をご理解いただき、引き続きご協力をよろしくお願い致します。





「礼に始まり、礼に終わる」 上松町こども相撲大会

七月二十四日（金）、第四十四回上松町こども相撲大会が開催されました。

毎年この時期に恒例となっ

ているこの相撲大会は、上松町と青少年健全育成推進委員会他各団体の共催で、相撲を通じて健康な心身を養うとともに、豊かな心を持つ活力あふれた郷土造りの担い手となる青少年を育成することを目的として毎年開催されています。

今年の大会は、熱中症対策と天候が不安定であることから、上松町社会体育館での開催となりましたが、保育園年長児三名、小学校一年生から六年生まで四十一名、総勢四十四名が出席して行なわれました。

どの子どもたちも会場に集まった保護者や地域の方々、そして仲間の声援を受けながら、自分の持つ力を精一杯出

し切った勝負を行い、膠着した場面や、土俵際での逆転もあり、会場は大いに盛り上がりました。

勝って喜び、負けて悔し涙を流していた子もいましたが、「礼に始まり、礼に終わる」という相撲の基本がしっかりとでき、最後は全員がやりきったという清々しい顔をしていました。

なお、この大会を迎えるにあたっては、土俵の準備から大会運営まで、青少年健全育成推進委員会他各団体の皆様のご協力のもと、本大会を支えていただきました。事故等も無く、無事大会が終了しましたことに、改めて感謝申し上げます。今後とも引き続き、青少年健全育成のため、ご協力をよろしくお願い致します。





世代を超えて、祈りを一つに 遺族会と中学生の戦没者慰霊碑清掃



七月四日（土）に、上松町戦没者遺族会主催による戦没者慰霊碑周辺の環境整備が行われました。

慰霊碑周辺の環境整備や慰霊は元々遺族会のみで行っていましたが、遺族会の高齢化が進み会員だけでは実施が困難となったため、令和四年から上松中学校に協力をお願いし実施しており、今年は一年生から三年生までの生徒十名と先生方を合わせて十三名がボランティア活動として参加しました。

明治一〇年の西南戦争はじめ日清戦争、日露戦争、日中戦争、太平洋戦争で亡くなられた戦没者二八七名の冥福を祈りながら中学生と遺族会の方々が協力し、草取りや慰霊碑の清掃を一時間ほど熱心に作業しました。

遺族会の方からは、中学生が参加してくれるおかげで慰霊碑周辺がきれいに整備できてとてもうれしいと話されていました。

今年は戦後八十一周年です。戦没者の方に哀悼の意を捧げるとともに、世界恒久平和の実現を祈念しましょう。日頃から慰霊碑を大切に守っていただいているみなさまに改めて感謝申し上げます。



長野県市町村職員年金者連盟 会員によるボランティア活動



七月二十四日（金）に、役場退職者などで行つくる県市町村職員年金者連盟上松分会（会員数五十五名）の草刈ボランティアが、ひのきの里総合福祉センター周辺で行われました。

このボランティア活動は、元々会員が個々で行っていたボランティア活動を、地域への貢献と会員相互の親睦のため、平成二十五年より上松分会の活動として毎年実施されています。

今回のボランティア活動には十一名が参加し、真夏日で気温が高く暑い中、熱中症や脱水症状に気を付け、汗を流しながら草刈りや庭木の剪定に励みました。

令和7年度 ひのきの里あげまつ ふるさと基金 状況報告

上松町のふるさと納税につきまして、令和7年度も多くの皆様より寄附を賜り、誠にありがとうございました。
お寄せいただいた寄附金は、「ひのきの里あげまつ ふるさと基金」へ積立て、寄附の際にお選びいただいた
使途区分に沿って大切に活用させていただいております。

令和7年度のふるさと基金の寄附状況及び、活用状況を以下のとおりご報告させていただきます。

令和7年度（令和7年4月～令和8年3月）の寄附件数

寄附件数 269 件
寄附総額 5,214,000円

使 途 区 分	寄附件数	寄附金額
(1) 自然環境・森林整備の保全に関する事業	0 件	0 円
(2) 高齢者福祉・子育て支援・健康増進の充実に関する事業	0 件	0 円
(3) ふるさとの伝統文化の継承に関する事業	0 件	0 円
(4) 産業振興に関する事業	0 件	0 円
(5) まちづくり（ふるさとづくり）に資する事業	0 件	0 円
(6) 住民の福祉や結婚・子育てに関する事業	49 件	914,000円
(7) 移住支援や住宅環境整備に関する事業	5 件	325,000円
(8) 地域振興に関する事業	177 件	3,144,000円
(9) 町長におまかせ	38 件	831,000円
(10) 災害に関する事業	0 件	0 円

※（10）災害に関する事業の使途区分は、R3年度をもって受付終了

寄附金の充当内容（令和7年度）

令和7年度は、以下5件の事業に寄附金を充てさせていただきました。

内 容	使途区分	基金充当額
太陽光発電システム等設置補助事業	(1) 自然環境・森林整備の保全に関する事業	1,440,000円
駒ヶ岳線森林整備事業	(1) 自然環境・森林整備の保全に関する事業	2,170,000円
空き家解体事業	(5) まちづくり（ふるさとづくり）に資する事業	2,000,000円
結婚新生活支援事業	(5) まちづくり（ふるさとづくり）に資する事業	230,000円
特産品活用事業	(6) 地域振興に関する事業	2,650,000円
合 計		8,490,000円

【太陽光発電システム等設置補助事業】

当町では、環境負荷の少ない再生可能エネルギーの活用による地球温暖化防止の推進と自然環境の保全のため、自らが居住するための町内の住宅（住宅に事務所、店舗等の用途を兼ねるものを含む）に太陽光発電システムや蓄電池の設置を行う方へ補助を行っています。

令和7年度は太陽光発電システム設置5件、蓄電池設置5件に補助を実施しました。

町内の再生可能エネルギーの普及の促進につながっています。

事業費：1,440,000円
ふるさと基金充当額：1,440,000円

【駒ヶ岳線森林整備事業】



町道駒ヶ岳線沿いにおいて、木々の健全な育成促進及び倒木によるライフラインの寸断を未然に防止するため、森林の間伐及び危険木伐採を実施しました。

豊かな森林環境を保ちつつ、住民の安心・安全な暮らしを守ることにつながっています。

事業費：2,178,000円
ふるさと基金充当額：2,170,000円

【空き家解体事業】

当町では、安全安心を支える暮らしの礎づくり及び土地の有効活用を図るため、空き家の解体に係る経費に対して、補助を行っています。

令和7年度は空き家の解体4件に補助を実施しました。

これにより、物件や土地の利活用、空き家バンクの利用促進につながっています。

事業費：2,000,000円
ふるさと基金充当額：2,000,000円

【結婚新生活支援事業】

町内での結婚とそれに伴う新生活のため、住居費・引越費用・リフォーム費用に対して上限30万円（夫婦ともに29歳以下の場合上限60万円）の補助を行っています。

令和7年度は対象者3名に補助を実施しました。

事業費：699,000円
ふるさと基金充当額：230,000円

【特産品活用事業】



大規模養豚場が建設され、令和7年2月から肉用豚の出荷が始まりました。地域資源として有効活用するべく、「あげまつ豚」のブランド化を目指し普及啓発を行っています。

令和7年度は「食小屋あげまつ～あげまつ豚を食べよう～」と題して、イベントの開催やスタンプラリー、コースター、ももたろう旗の制作を行いました。

事業費：2,650,000円
ふるさと基金充当額：2,650,000円

「ひのきの里あげまつ ふるさと基金」積立状況

令和8年3月末時点で総額19,552,200円が積み立てられています。上松町では、ふるさと基金を活用して実施できる事業の基準及び事業提案の手続きを定めており、皆様からいただいた寄附について、公平性や透明性を確保しつつ、最大限有効に活用できるよう努めて参ります。

使 途 区 分	積立額(令和8年3月末時点)
(1) 自然環境・森林整備の保全に関する事業	5,256,000円
(2) 高齢者福祉・子育て支援・健康増進の充実に関する事業	628,000円
(3) ふるさとの伝統文化の継承に関する事業	569,000円
(4) 産業振興に関する事業	485,000円
(5) まちづくり（ふるさとづくり）に資する事業	4,117,200円
(6) 住民の福祉や結婚・子育てに関する事業	1,880,000円
(7) 移住支援や住宅環境整備に関する事業	425,000円
(8) 地域振興に関する事業	4,508,000円
(9) 町長におまかせ	1,684,000円
合 計	19,552,200円

ふるさと納税につきまして、ご意見・ご要望等ございましたら、
上松町役場 地域振興課 地域振興係までお問い合わせ下さい。

上松町役場 地域振興課 地域振興係

〒399-5601 長野県木曽郡上松町大字上松159-4

TEL：0264-52-4804

FAX：0264-52-1038



美林ちゃん 太郎ちゃん

上松町シンボルキャラクター



今年も寺坂に提灯の明かりが灯りました

町において令和2年に「ふるさと納税」を活用し、購入しました提灯約120張りにつきまして、今年度も上松町建設協会より貸出しの申請があり、7月21日に寺坂に取り付けが行われました。

夜間の景観向上と夜道の安全確保のため、提灯は9月上旬まで掲出予定で、夜19：00～22：00の間に明かりが灯ります。

上松町建設協会の皆様、暑い中ありがとうございました。



暑い中、寺坂に提灯を設置している
上松町建設協会の皆様



木曽の誇りを胸に、いざ北信越へ！

上松中学校・南木曽中学校 合同サッカー部 約 20 年ぶりの県大会優勝



第 6 5 回長野県中学校総合体育大会夏季大会で、上松中学校・南木曽中学校 合同サッカー部が県大会を優勝しました。

7 月 3 0 日（木）に、上松中学校サッカー部の選手たちが、町役場を訪問し、村田町長ほか関係者が出迎え 8 月 4 日～8 月 6 日にかけて行われる第 4 7 回 北信越中学校総合体育大会の激励を行いました。

本年度より、上松中学校サッカー部は、南木曽中学校との合同チームとして活動しています。上松中学校サッカー部としては、2 0 0 6 年（平成 1 8 年）以来となる北信越中学校総合体育大会への出場権を獲得いたしました。選手たちは、日々厳しい練習に励んでおり長野県代表、また木曽地域の代表として北信越大会に挑みます。

選手の皆様、選手を支えているご家族の方、コーチの皆様など、大変お疲れ様でした。そして、更なる活躍を願っています。

成 績

【中信地区予選大会】

予選リーグ

第 1 戦	V S Gradia FC Azumino	○ 1 2 - 0
第 2 戦	V S 松本秀峰	○ 1 3 - 0
第 3 戦	V S 豊科南 S C	○ 5 - 0

代表決定トーナメント

1 回戦	V S 鎌田 F C	○ 1 4 - 0
2 回戦	V S 松本 Central	○ 7 - 0

※トーナメントを勝ち上がり代表決定

順位決定リーグ

順位 決定戦①	V S 松本 NorteUnited	● 1 - 1 (P K 3 - 5)
順位 決定戦②	V S 梓川 F C	○ 1 - 0

※中信地区予選をトップで通過しました。

【長野県総合体育大会（県大会）】

1 回戦	V S Rosso 長野北部	○ 6 - 0
2 回戦	V S 伊那高遠中	○ 5 - 0
準決勝	V S 上田第二・第三中	○ 3 - 1
決勝	V S 松本 NorteUnited	○ 2 - 1





三ツ紐伐り保存会 長野県知事表彰を受章 御神木の伝統を守る功績を称える

三ツ紐伐り保存会が学術芸術文化功労として令和8年度の長野県知事表彰を受章されました。6月11日に長野県庁で阿部知事より賞状が伝達されました。

三ツ紐伐り保存会は、20年に一度行われる伊勢神宮御杣始祭で御用材の伐倒を目的とし、斧で伐木をする技術を伝承するために平成16年12月に発足されました。現在は20代から80代までの木曾の林業関係者をはじめ27名が所属し、古式の三ツ紐伐りを後世に伝えるために日々技術の習得に習練しております。

昨年6月3日に行われた第63回伊勢神宮御杣始祭において、杣夫達が約千三百年続く伐木技術を披露し、推定樹齢三百年の御神木を無事伐倒させました。雨が降る中、斧一振り一振りに感謝を込める姿は、見る者に感動を与え、ひのきの里上松町の魅力向上にも大きく寄与されました。

長年にわたり文化財保護に尽力し地域文化の振興に貢献された功績が評価され今回の受賞となりました。



地域おこし協力隊だより

【関口 壘 隊員】

「燦々と輝く太陽」「青々と茂る山々」「青空に浮かぶ入道雲」「どこからともなく聞こえる風鈴の音」「キンキンに冷えたビール」。

夏を表す言葉って、どうしてこうも良いところだけを切り取るか。

現実の夏は違います。

「ハンドルを握るたびに日焼けする右腕」「焼き肉ができそうな灼熱のアスファルト」「エンジンを数分止めただけで完成するサウナのような車内」「まとわりつく湿気でベタつく肌」「蛇口から流れる生ぬるい水道水」。

これこそが本当の夏。

This is Real Summer.

すいません。暑さでどうかしてました。

早く涼しくなってくれ。どうも、関口です。

夏の暑さに心を削られながらも、最近は昨年度に続いてKINOTOCOでイベントを開催したり、「上松町に遊びに来るきっかけ」をつくるための企画を日々考えています。

その中でも今、一番力を入れているのが「マードーミステリー」を使ったイベントです。

「名前が物騒すぎる」と思った方、ご安心ください。

マードーミステリーは、推理小説の登場人物になりきって、事件を解決していく体験型ゲームです。参加者それぞれが役になりきり、証拠や会話をもとに真相へ迫っていくので、推理好きはもちろん、映画やドラマが好きな方にも楽しんでもらえるゲームなんです。

現在は、このゲームを使って架空の「上松町で起きた事件」を観光で訪れた方に解決してもらおうイベントを企画中です。実は他の自治体ですすでに開催事例があるんですが、もし上松町で実現できれば長野県初となるマードーミステリーイベントになる予定。これは何としても実現したいところです。

先日も終業後に役場職員向けの体験会を開催し、推理合戦は予想以上の盛り上がり。普段は見られない職員さん同士の駆け引きもなかなか見応えがありました。

8月22日にはKINOTOCOでも体験イベントを開催予定ですので、興味のある方はぜひ遊びに来てください！

さて、コラムも書き終わったので、アイスが溶ける前に食べてきます。

大相撲 令和8年7月場所 (名古屋場所) 御嶽海関の成績

西前頭十一枚目 2勝13敗

令和8年7月12日から26日まで、大相撲令和8年7月場所が愛知県IGアリーナで開催されました。先々場所、先場所と2場所連続で勝ち越しを決めていた御嶽海関でしたが、初日から不調が続き9日目には負け越しが確定してしまいました。中日、13日目に白星をあげましたが、苦しい場所となりました。この悔しさをバネにして、来場所では白星が先行するような場所になることを期待します。

頑張れ！御嶽海関

初 日	前頭十二枚目	朝 白 龍	●	寄り切り
2 日 目	前頭十二枚目	阿 炎	●	押し出し
3 日 目	前頭十枚目	千代翔馬	●	寄り切り
4 日 目	前頭十一枚目	若 ノ 勝	●	突き出し
5 日 目	前頭十三枚目	錦 富 士	●	上手出し投げ
6 日 目	前頭九枚目	翔 猿	●	寄り切り
7 日 目	前頭十枚目	朝 乃 山	●	上手投げ
中 日	前頭十三枚目	尊 富 士	○	押し出し
9 日 目	前頭十五枚目	阿 武 剋	●	叩き込み
10 日目	前頭十六枚目	朝 紅 龍	●	押し出し
11 日目	前頭六枚目	藤 青 雲	●	寄り切り
12 日目	前頭十六枚目	大 青 山	●	寄り切り
13 日目	前頭十五枚目	一 意	○	寄り切り
14 日目	前頭五枚目	宇 良	●	寄り切り
千 秋 楽	前頭十四枚目	金 峰 山	●	寄り切り

令和8年度 自衛官候補生募集

自衛官候補生とは

採用後「自衛官候補生」(特別職国家公務員)に任命され、自衛官となるために必要な基礎的教育訓練に専念する採用制度です。自衛官候補生として所要の教育を経て、3ヵ月後に2等陸・海・空士(任期制自衛官)に任官します。

任期制自衛官とは、陸上自衛官は1年9ヵ月(一部技術系は2年9ヵ月)、海上・航空自衛官は2年9ヵ月を1任期(2任期目以降は各2年)として勤務する隊員のことです。

教育訓練を受けた後に各部隊・基地等に配属されます。約9ヵ月後、1等陸・海・空士に昇任し、さらに1年後、陸・海・空士長に昇任します。

募集要項

応募資格	採用予定月の1日現在、18歳以上33歳未満 ※32歳の者は、採用予定月の末日現在において、33歳に達していない者
受付期間	年間を通じて受付
試験科目	筆記試験、口述試験、適性検査及び身体検査
試験日程	受付時にお知らせします
入隊時期	採用予定通知書でお知らせします

<募集ホームページ>



お問合せ先：長野地方協力本部 026-233-2108



慰霊碑のこと、

上松町長 村田広司



上松小学校北門の近くに大きな石碑があるのを御存じでしょうか。

西南戦争から太平洋戦争までの間、当町から出征し、祖国の安寧と家族の身を案じつつ戦場に散った皆様の慰霊の碑です。

7月4日にこの慰霊碑の清掃が行われ、遺族会の皆さん始め中学校長や中学生、役場職員などが汗を流しました。

慰霊碑は、遺族会の皆様が長く守り追悼をしてきましたが、会員の高齢化とともに維持管理が難しくなったことから、5年程前より中学生が清掃ボランティアとして協力しており、今年は10名の子ども達が参加しました。

戦後、日本の国はたゆまぬ努力により目覚ましい発展を遂げて来ましたが、今を生きる私たちが享受している平和と繁栄は、祖国のために心ならずも命を落とされた方々の犠牲の上に築かれています。

子ども達がこの慰霊碑清掃ボランティアを通して歴史に実感を持って触れ、戦争は遠い世界の事ではない事を知り、平和な世界を求める気持ちを育んでもらうきっかけになればと思います。

8月15日は太平洋戦争が終わって81回目の夏です。

もし慰霊碑の付近を通りかかる機会があれば、そんなことを思い出し、改めて歴史に思いを巡らす機会にしてはいかがでしょうか。

「ようこそ町長室」開催のお知らせ

9月から、毎月1回程度、町民の皆様が町長室に来て気軽に話す機会を設けます。

町への思いや提案・要望や世間話など何でも結構ですので、ご予約の上、お気軽に顔を出してみませんか。第1回目は9月15日です。

詳しくは、上松町役場総務課までお問い合わせください。

TEL 52-4801

健康増進センターリレートーク・・・120

【テーマ：人生会議 Advance Care Planning（アドバンス・ケア・プランニング）】

72.1%



カメさん (カ)



太郎ちゃん (太)



美林ちゃん (美)

美：太郎ちゃん、『ACP』って知ってる？

太：えー？聞いたこと無いなあ。何かの頭文字かな？

カ：太郎ちゃん、カンがいいね！頭文字っていうのは正解だよ。

太：でも何の頭文字なのかは全然わからないよ。

美：私も知らなかったけど、この間病院に置いてあったパンフレットを読んで初めて知ったの。

「人生会議：Advance Care Planning（アドバンス・ケア・プランニング）」の事で、頭文字を取って

『ACP（エーシーピー）』って言うんですって。

みなさんは“人生会議 Advance Care Planning（アドバンス・ケア・プランニング）”という言葉を知っていますか？

「人生会議」とは、人生の最終段階において、どのように過ごし、どのような医療やケアを受けたいのか、自分が大事にしたいことや望む生き方について考えたり、信頼する周りの人々と普段から話してみたりすることと言えます。

命に関わる大きな病気やケガに直面した時、自分の意志を伝えられなくなる可能性があります。そのような事態に備え、自分の希望や思いを事前に家族や大切な人と共有しておくことで、本人が望む医療やケアの実施に繋がります。

今回の数字は厚生労働省が実施した令和4年度人生の最終段階における医療ケアに関する意識調査において、「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）について、これまで知っていましたか？」という設問に「知らない」と答えた人の割合です。多くの人が人生会議について知らず、話し合いが行えていないのが現状ですが、人生会議について、「縁起でもないこと」と避けるのではなく、急に自分の意思表示ができなくなった時に、周りの大事な人たちが混乱しないようにということも想定して、「元気なうちからもしもの時の事について考えること」が大切です。

木曽郡内においても、人生会議についての説明会が実施されたり、木曽病院や木曽医師会の医師に相談できる体制が整ってきています。

お盆などご家族が集まる機会などを利用して、話題にしてみてもいいかもしれません。

【人生会議（ACP）に関するお問合せ・ご相談】

長野県立木曽病院 患者サポートセンター 電話：0264-22-2703

＊厚生労働省の公式「人生会議」ポータルサイトでも動画や漫画で解説が見られます。

・URL <https://www.mhlw.go.jp/acp-jinseikaigi/>

・検索キーワード 「人生会議 厚生労働省」

上松町役場 福祉係（0264-52-5550）



“Catalog Pocket”でも
配信しています



※情報掲載に同意を頂いた方のみ
掲載しています。

大石 こと	武居 美春	大屋 静雄	木村 千代子
96歳	70歳	85歳	98歳
上瀬木	北上条	宮前	上瀬木

ごめいふくをお祈りします

原 まりな

晴汐

北見帰

原 昂史

おすすめに



七月
(敬称略)